

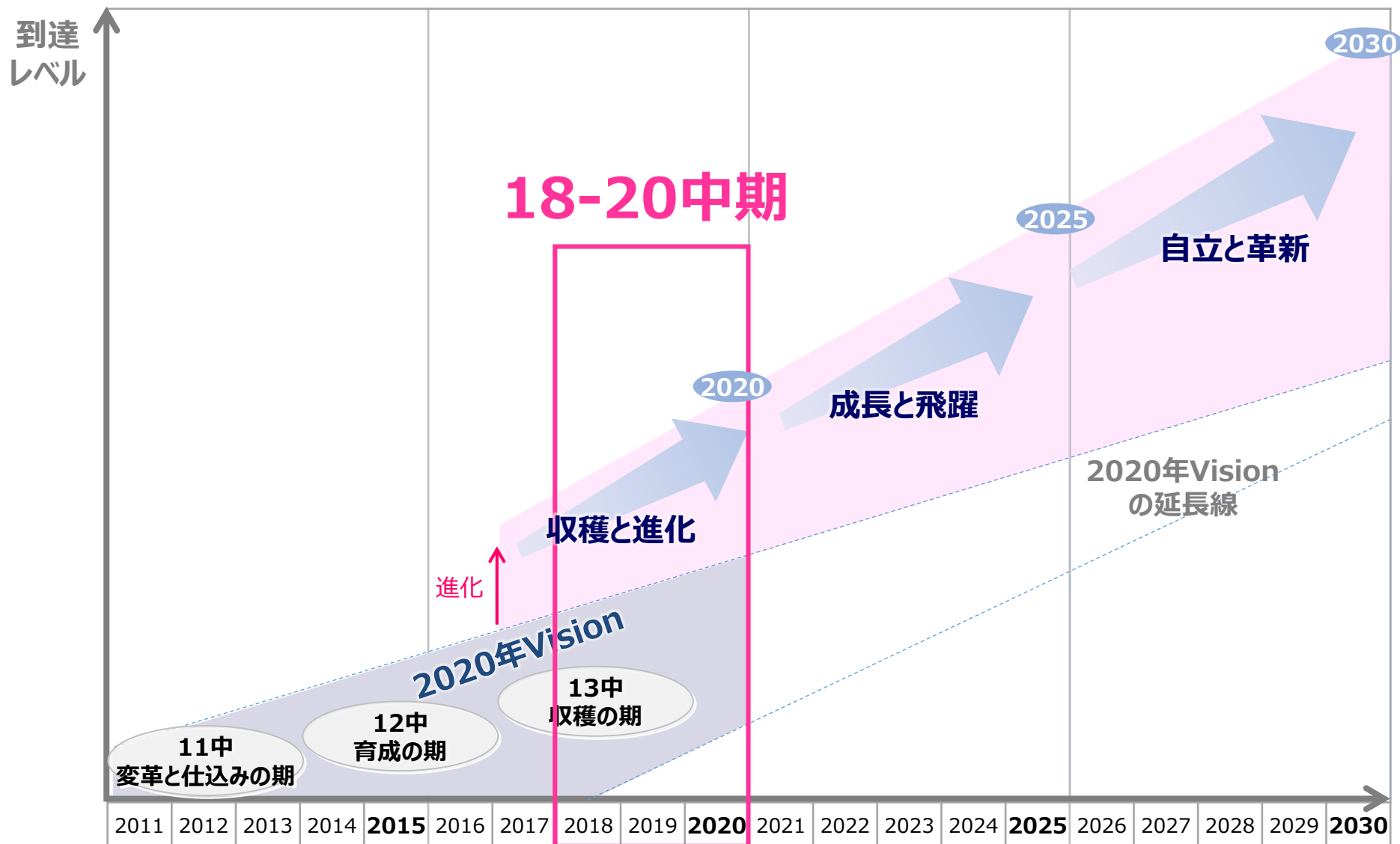
事業方針説明会

2018年6月26日

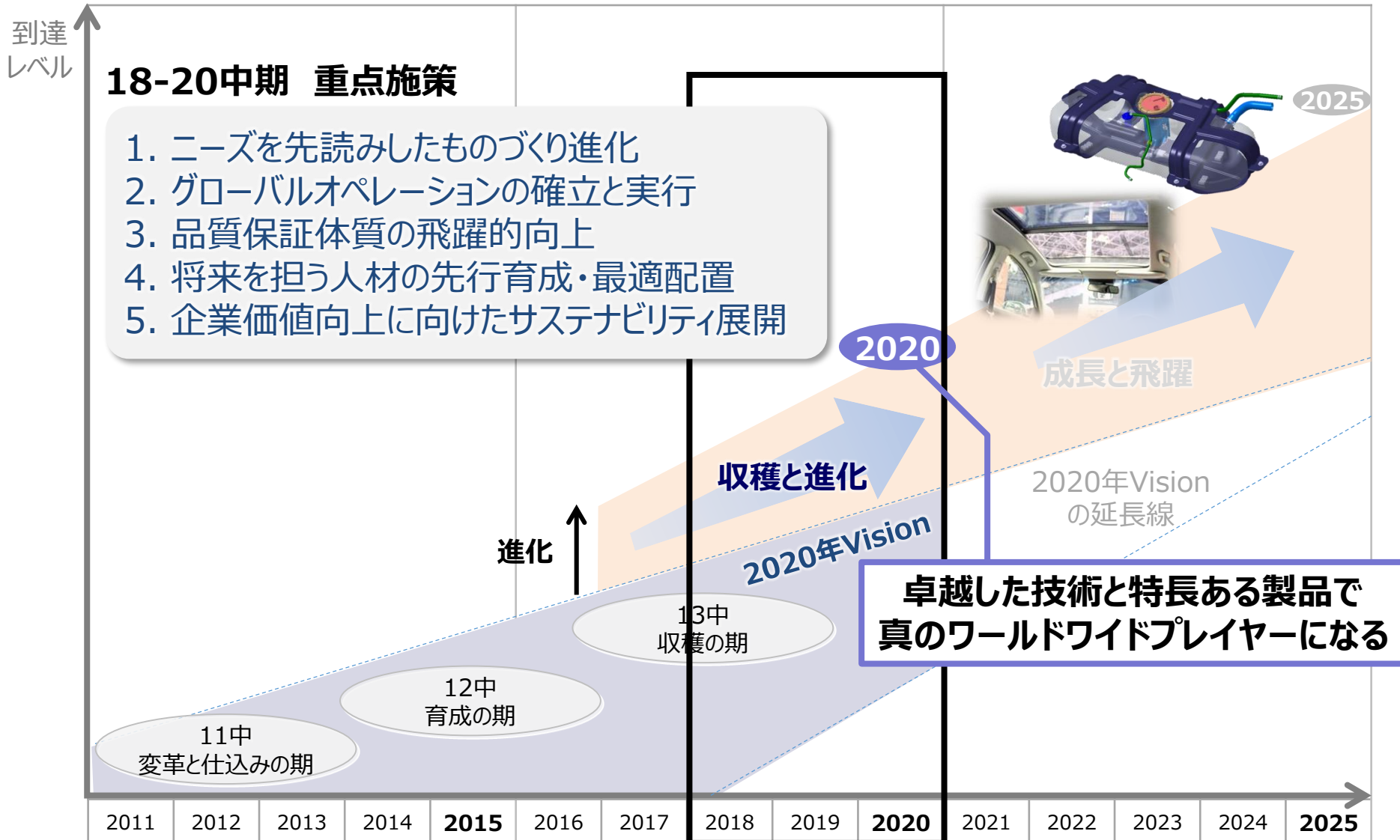
八千代工業株式会社

事業の取り組み

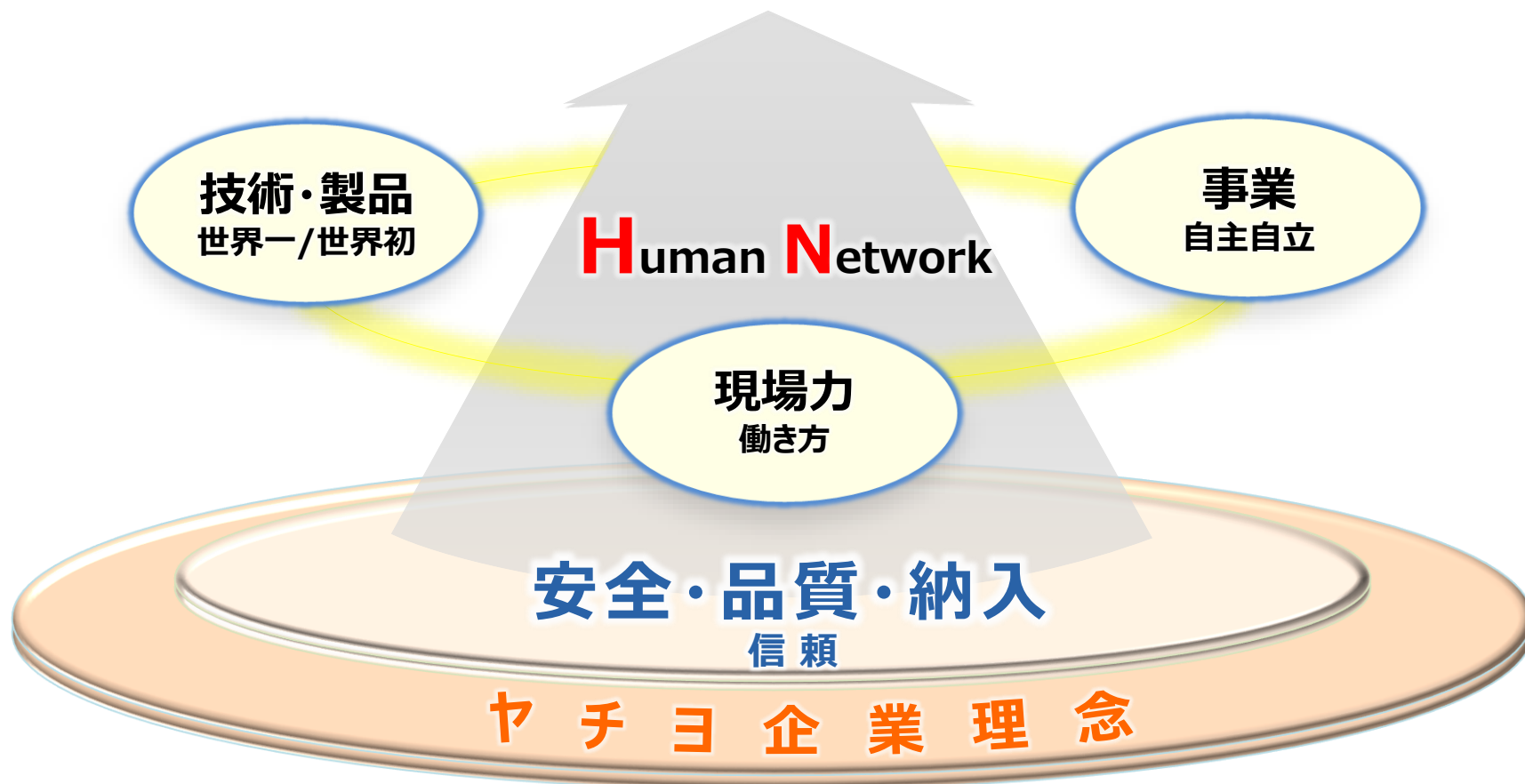
18-20中期の位置づけ

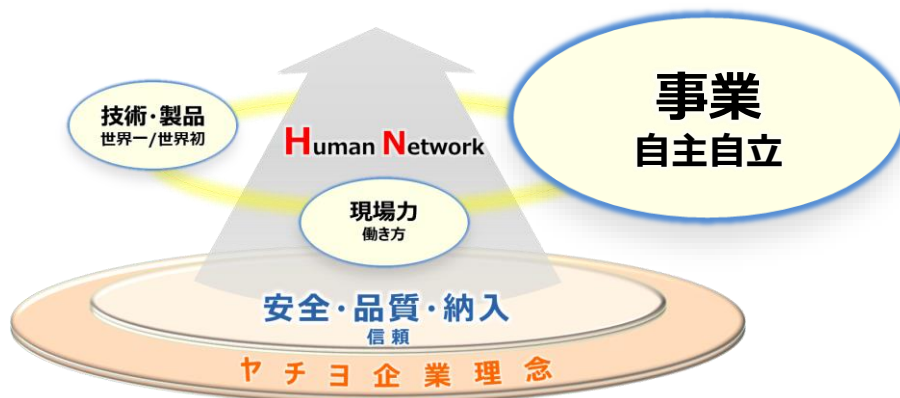


18-20中期 …“収穫と進化”を加速させ2020年とその先に繋げる



グローバルでトップの技術・製品の競争力を実現する





事業の自主自立

国内単独業績の状況

(億円)

	2015年度	2016年度	2017年度
売上高	808	670	717
営業利益	0	-14	-18
経常利益	20	30	14

2期連続の
営業損失

海外資金回収 強化・適正化

ロイヤルティ、開発費等
の回収強化・適正化

国内の 生産体質アップ[°]

新規受注及びさらなる
コストダウンによる
生産体質の向上

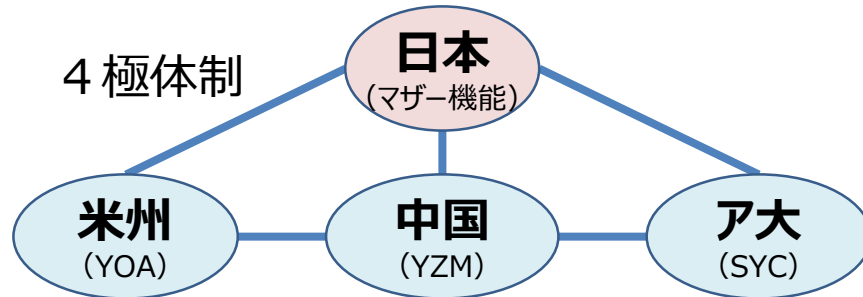
サポート機能 効率アップ[°]

管理、開発業務の
効率アップによる
費用の削減

日本の体質強化策を強力に推進

事業の自主自立② 販路の拡大

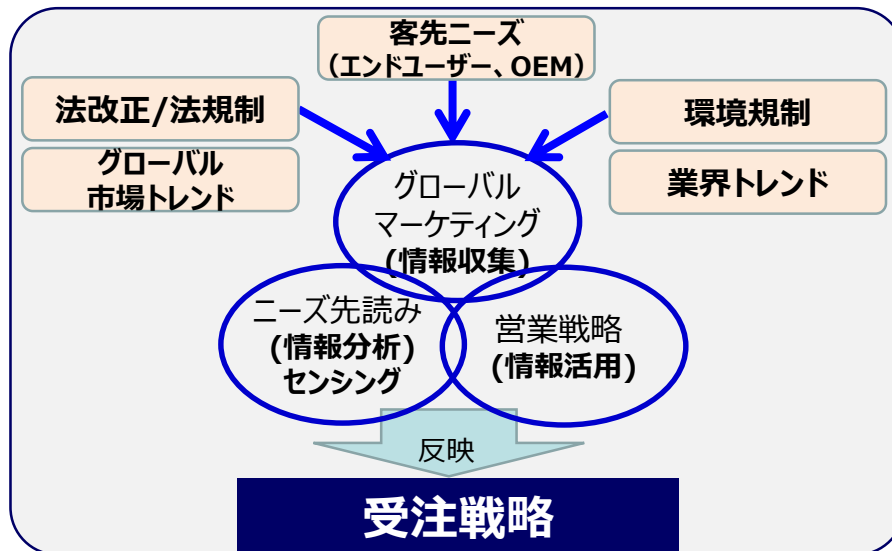
営業体制の強化 各地域に営業・開発・購買のグローバル体制を構築していく



【スピード展開】

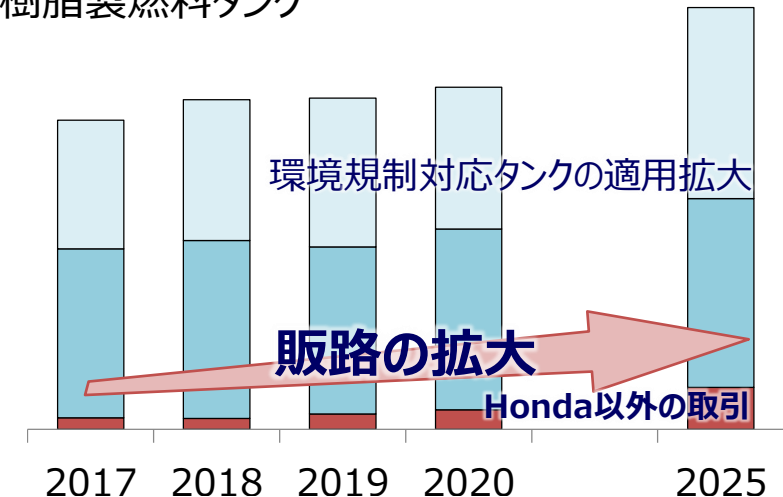
- ・グローバルマザー機能の構築
- ・米州、中国に担当執行役員を配置
- ・現地要員増強（駐在配置、現地採用）

マーケティング戦略



受注拡大

樹脂製燃料タンク

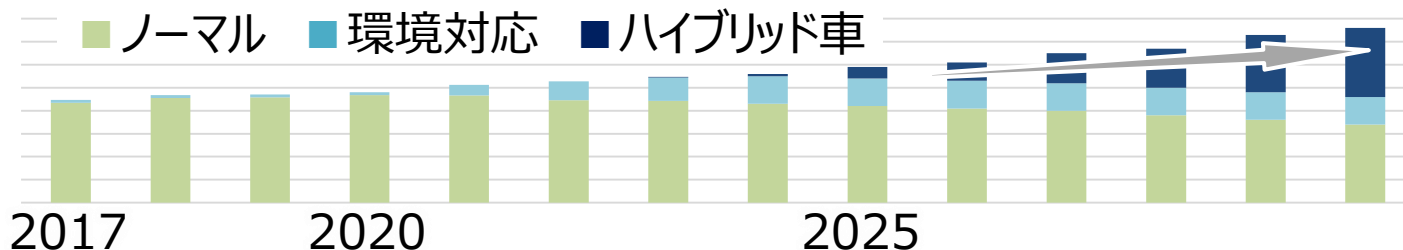


各地域のニーズにスピーディーに応えられる体制を構築し、
Honda以外の自動車メーカーの新規受注獲得を図る

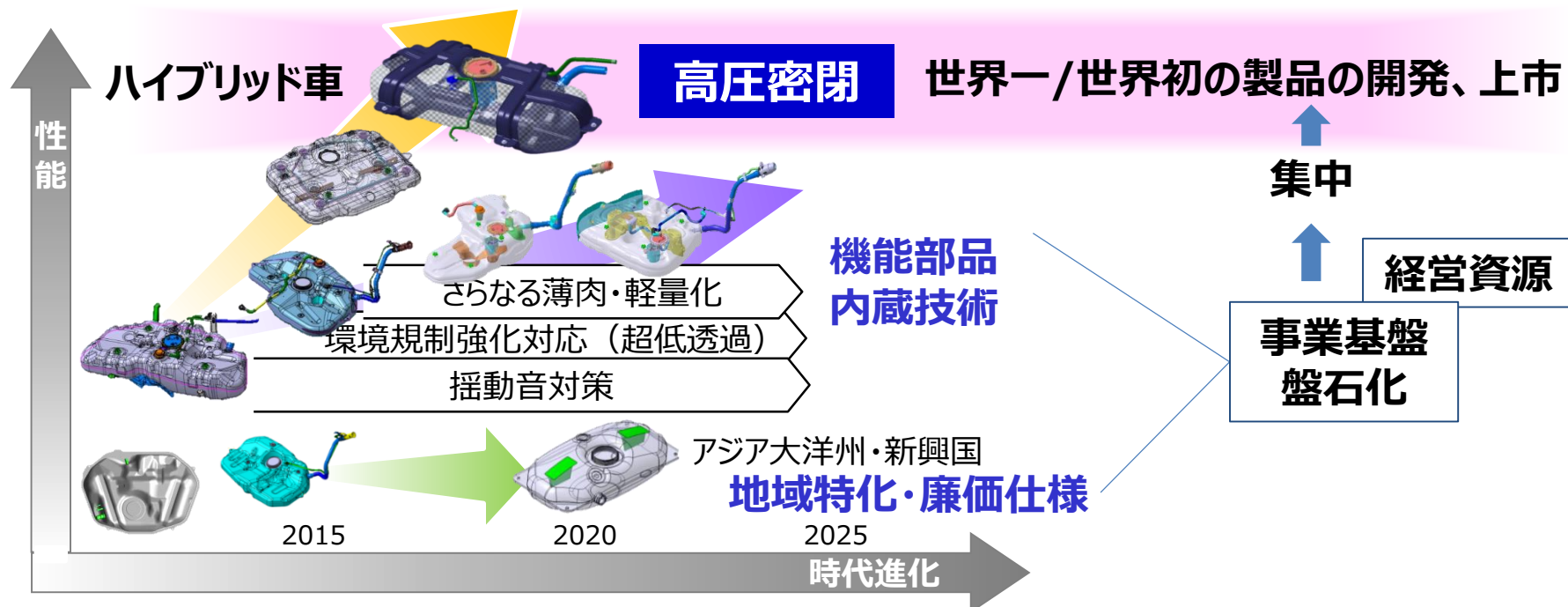


世界一／世界初の技術・製品

環境・ハイブリッド車対応タンクの適用拡大イメージ

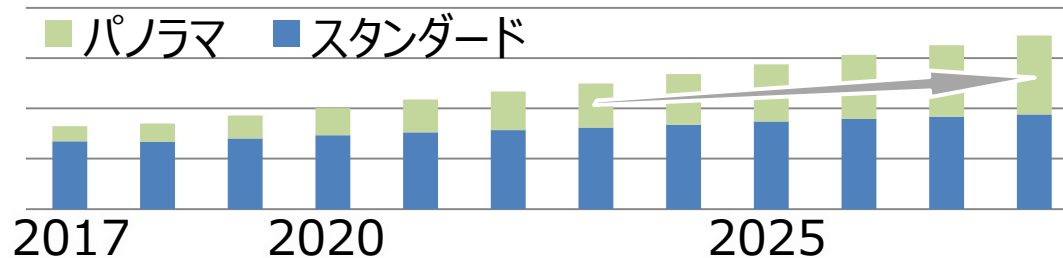


開発ラインアップ°

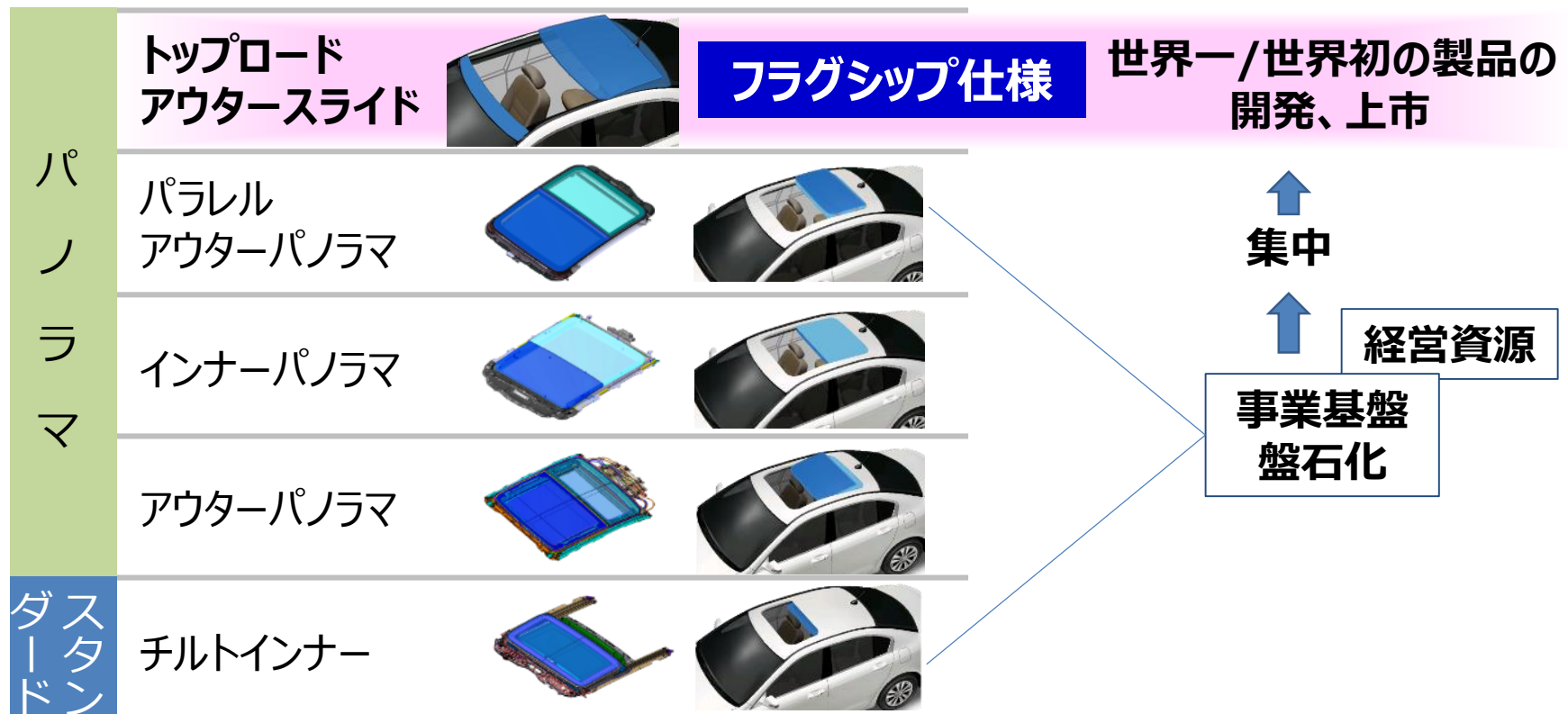


特にニーズの高い高圧密閉技術開発へリソースを集中

パノラマサンルーフの適用拡大イメージ



ラインアップ





現場力

現場力の最大化

働き方改革の目指す姿

一人ひとりが「考え」「努力し」「成長する」

個人が明るく生き活きと働く

自分の成長を実感
仕事も私生活も充実

働き方改革

コミュニケーションや連携のとれた職場の醸成

ダイバーシティの推進

多様性の理解と
個性の発揮

環境の整備

コミュニケーション機会の
創出

意識の変革

組織を超えたつながり
一人ひとりの努力を
喜びにつなげる

2018年度 連結業績見通し

2018年度 連結業績見通し



(億円)

	2017年度	2018年度	前年度比	
売上収益	1,656	1,630	-26	(-1.5%)
営業利益	94	94	+0	(+0.3%)
税引前当期利益	92	94	+2	(+1.9%)
親会社の所有者に帰属 する当期利益	48	50	+2	(+4.2%)

※ 1 億円未満は四捨五入して表示しております

為替レート (AR) (USドル)	111円	105円	6円 円高
----------------------	------	------	-------

2018年度 配当の予想

	2016年度	2017年度	2018年度	前年度比
中間配当金	14円	16円	(16円)	0円
期末配当金	14円	16円	(16円)	0円
年間配当金	28円	32円	(32円)	0円
連結配当性向	14.2%	16.0%	15.4%	-0.6P

配当は株主様に対する利益還元を最重要課題の一つと位置付け、
長期的な視点に立ち連結業績を考慮しながら実施



YACHIYO